

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
専門分野Ⅱ	小児看護学 援助論	1	30	2年次	4月	水上智之
授業概要 小児の疾患の病態・症状・診断について学習する。また、現代の小児医療の課題である、小児期の事故と外傷について学習する。						
科目目標 小児の健康障害やその病態、症状、検査、治療について理解する。						
使用教材 テキスト：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学〔1〕小児臨床看護各論，医学書院 参考文献等：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学〔2〕小児臨床看護概論小児看護学総論， 医学書院						
評価 筆記試験						
授業計画						
時間・回数	授業内容					方法
10時間・5回	1.呼吸器疾患 喘息、上気道疾患：急性咽頭炎、クループ症候群他 気管支・肺・胸膜疾患：気管支炎、肺炎他 2.循環器疾患 先天性心疾患、川崎病 3.消化器疾患 口腔疾患：唇裂・口蓋裂、舌の疾患他 消化管の疾患：イレウス、狭窄症、ヘルニア他 腹膜・腹壁の疾患：ヘルニア、 肝臓・胆道の疾患：胆道閉鎖症他 4.腎臓・泌尿器および生殖器疾患 糸球体・腎疾患：ネフローゼ症候群他 5.神経疾患 神経系の先天異常：無脳症、二分脊椎、水頭症他 けいれん性疾患：てんかん、筋疾患：筋ジストロフィー他 6.運動器疾患 先天性股関節脱臼、先天性内反足					講義
6時間・3回	7.血液・造血器疾患 貧血：再生不良性貧血他、出血性疾患：血友病他、白血病 8.悪性新生物 腫瘍：神経芽腫他 9.免疫疾患・アレルギー疾患・リウマチ性疾患					講義

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
専門分野Ⅱ	小児看護学 援助論	1	30	2年次	4月	水上智之
時間・回数	授業内容					方法
	10.代謝性疾患・内分泌疾患 先天代謝異常症、糖尿病					
4時間・2回	11.染色体異常・体内環境により発症する先天異常 1) 出生前診断 2) 染色体異常：ダウン症候群、ターナー症候群他 12.新生児の主な疾患 1) 分娩損傷 2) 適応障害（新生児仮死、PPHN、TTN、メレナ、黄疸）					講義
4時間・2回	13.精神疾患 発達障害（神経発達症群）、不登校、 14.事故と外傷 不慮の事故、頭部外傷、誤飲・誤嚥、溺水、熱傷、熱中症他					講義
5時間・3回	15.感染症 麻疹、風疹、伝染性紅斑、突発性発疹症、ヘルペス、水痘、 帯状疱疹、手足口病、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱、 流行性耳下腺炎、伝染性単核球症、急性灰白髄炎（ポリオ） 百日咳、ジフテリア、ブドウ球菌感染症、結核 等					講義
1時間・1回	筆記試験					
備考						